

赤水市有地整備事業の今後は

山本 章夫



年金及び雇用延長の義務化と市老人クラブ加入年齢について

山本

阿蘇西部地区簡易パークイングエリア等整備実施設計業務委託料が9月定例会で可決されたが、国

政権交代により国土交通省直轄事業が計上できなくなつた。契約済みの設計委託料はどうなるのか。

約済みですが、他の補助事業はないか、或いは市単独でやるか等で事業費も変わってきますので、業者とは最終的にどの方向でやるかを決めた時点で契約変更することを了解いた

だいております。

山本 阿蘇西部地区活性化検討委員会の会議において、たとえ国の補助事業がなくとも、市単独の事業をお願いしたいとの結論であつたが。

市長

設計業務を発注した時点で実施する決断をしているので、補助事業がなくても、地域の皆様や検討委員会にお諮りしながら進めていきます。



赤水の市有地

大型ブロイラー施設について

市原 正次



阿蘇市が世界文化遺産登録を目指している時期に、あの反対看板は非常に見苦しく、是非とも所有者に「阿蘇市は白紙になつた」ことを説明し、撤去をするようにしてもらいたい。

他に「波野地域の水道料金について」質問がありました。

市原

経済部長 阿蘇の環境を守る会に説明して、ご理解頂くよう進めていきたいと思つています。

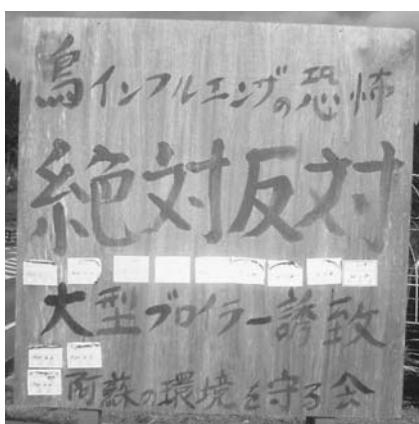
大型ブロイラー施設は、その後どうなつたか。

市原 大型ブロイラー施設は、その後どうなつたか。

副市長 高森町で鶏舎建設が試験的に行われていますが、阿蘇市については市長選挙と時期が重なつた関係で本市は引き下がり、基本的には白紙の状態です。

市原 今の社会は職がなく、働く場所がない。そのような状況で大型養鶏施設ができれば、多くの雇用を生み出すことができたのではないか。阿蘇市が撤退したにもかかわらず、「大型養鶏反対の看板」がいまだに立つてある。10月15日、波野で開かれた市政報告会で、市民の方から「あの看板はどうにかならんのか」という意見があつたが、その後どうなつてゐるか。

渡邊経済部長 大型ブロイラー施設反対の看板は、依然として立つてゐる状況です。阿蘇市は観光地であり、観光客に悪いイメージを与えるので、所有者には早急に撤去をお願いしていきたいと思います。



大型ブロイラー施設誘致反対の看板

光ネットワークシステム整備に伴う運営計画は

阿 南 誠 藏



遺産の登録のためにも継続を考えています。

中学校統合について

阿 南

現在阿蘇市学校規模適正化基本計画に基づき、実現に向けての取り組みがなされているが、現状について説明を求める。

教育長

子ども達が良い環境の中で勉強が出来るよう、建設推進委員会等と審議を重ね進めています。

中央病院の新築移転関係について

阿 南

現在の状況と今後のスケジュールは。

岩下阿蘇中央病院事務局長

6月に建設準備室を立ち上げ、今は基本構想を作成中です。熊本大学の先生方の意見を取り入れ、基本構想ができる段階で地域の意見を聞く機会を設けたいと考えています。

高野情報課長 今後、インターネット加入推進や、地域説明会を計画し、効率化とランニングコストを抑え、市の財政負担増にならないよう努力していきます。

バイオマスエネルギー地域システム化実験事業について

阿 南 5年間の事業委託を迎える、今後どのように取り組むのか。

岡田市民環境課長

本市が目指す国際環境観光都市、或いは世界文化



バイオマス実験施設内の様子

阿蘇市集中改革プランの成果について

竹 本 幹 生



いの連携をとつていただきたいと思います。

第3セクターの現状と課題について

竹 本

2法人が累積赤字を抱えていることから、市が債務保証を行っているが、第3セクターの経営悪化は設立団体の財政運営に大きな影響を及ぼすものである。市の取り組み協議状況はどうか。

城健康福祉課長

現在審議中ですが、市の6割が公営なので、県平均の3割に持つて行きたい考えです。

竹 本

農村公園あぴかで多くの各種競技大会が実施されているが、来場者が周辺の水田にゴミを捨てるので、農家より不満の声が上がっている。対応策は。

日田教育課長 実態を調査したうえで、早急に指定管理者と協議し改善します。

竹 本

一の宮運動公園グラウンドのナイト照明機器の自動点灯装置は、阿蘇ワークネットが単独経費で設置しているのか。

教育課長

阿蘇ネットワークが設置しています。



農村公園あぴか

総務部長 各団体にお願いし、定住化の方策として、若い世代の地元雇用を推進していきます。